

青少年のための科学の祭典 — 2022おもしろ科学まつり — 和歌山大会

【出展募集要項】

出展申込〆切：9月9日（金）

想定出展件数20件程度 ※感染症対策として規模を縮小して開催

1. はじめに

2022年11月26日（土）、27日（日）に「青少年のための科学の祭典 — 2022おもしろ科学まつり — 和歌山大会」を開催するにあたり、ご協力いただける出展者を募集致します。

今年度は、「和歌山信愛大学のキャンパスを会場にお借りして開催することになりました。また、和歌山信愛大学に隣接する本町公園の一部を会場として使用する予定です。和歌山市駅から徒歩圏内のマチナカでの開催となります。

ただし、本要項の執筆時点で、新型コロナウイルス感染症の第7波が問題となっているように、依然として、予防には細心の注意が必要となっています。本大会は、こどもたちが科学に直接に触れる機会を増やすことを目的としておりますが、私たちが原因となって、こどもたちの間に感染症が蔓延するようなことがあってはなりません。体験の機会と感染症の対策を両立させながら、「おもしろ科学まつり」を成功させる必要があると考えています。

そこで、実行委員会で協議した結果、2022年度は、出展件数の規模を縮小して、開催することになりました。コロナ禍前は、毎年50件程度のご協力をいただいていた出展ですが、今年度は、20件程度のご出展を想定しています。また、一般の来場者は、インターネットを通じた事前予約制とし、入場できる人数を制限します（1日2,000人、二日間で4,000人を想定しています）。出展のお申込み件数が想定を超える場合、上記の日程より早くお申込みを締め切ることがございます。お申込み後も、出展者の皆さまに調整をお願いすることがございます。ご了承をお願い致します。

今回、3年ぶりの現地開催での「おもしろ科学まつり」です。体験の機会と感染症対策の両立は、実行委員会としても失敗が許されない挑戦となっております。出展者の皆さまには、私たちとともに、「おもしろ科学まつり」を創る側として、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

なお、和歌山の科学や技術、文化等の魅力を発信するため、「おもしろ科学まつり」では、企業や行政、諸団体の皆さまからの参加を歓迎しています。皆さまが日常的に扱う技術等が子どもたちの新しい発見に繋がることがあります。奮って参加をご検討いただきますようお願い致します。

新しい会場をお借りすることから、本年度は、出展のスペース（広さ）、形態・制限等がこれまでと異なります。このため、「これまでではできたのに、今年はできないこと」も生じます。以前からご参加の皆さまには、大変なお手数をおかけ致しますが、本要項を熟読いただき、出展内容に新たな工夫の追加、見直しをいただきますようお願い致します（※ルールを外れる場合、やむを得ず、ご出展をお断りすることがございます）。

ご不明な点やご相談等は、遠慮なく、お近くの実行委員にお知らせください。皆さまからのお申し込みをお待ちしております。

2. 開催概要

大会名称： 青少年のための科学の祭典 — 2022おもしろ科学まつり — 和歌山大会

大会キャッチコピー： 和歌山のマチナカが科学のお祭りに大変身！！

日時： 2022年11月26日（土）、27日（日）両日とも11:00～17:00

場所： 和歌山信愛大学（和歌山市住吉町1番地）、本町公園（和歌山市北桶屋町7）

※ 南海本線「和歌山市駅」から徒歩約13分。JR和歌山駅より和歌山バス約8分（「本町3丁目」バス停下車）。

※ 近隣に無料駐車場はございません。自家用車でご来場の際には、本町公園地下の「本町地下駐車場」等をご利用ください。

下記は、2018年にイオンモール和歌山で開催した際の「おもしろ科学まつり」の様子です。

※ 本年度は、「授賞式」は予定していません。



3. 出展内容の方針

「おもしろ科学まつり」は、長い歴史を有する和歌山で最大規模の科学教育のイベントであり、子どもたちが科学を体験し、知ることができる機会を与えるための「お祭り」です。ここで言う「科学」は、狭義の意味ではなく、自然科学及び人文科学、社会科学等の広い領域が含まれます。いわゆる「文系」の領域も対象となります。

また、地元である和歌山の科学・技術・文化が高いレベルにあることを来場者が実感することができるように、和歌山オリジナルのコンテンツを強化したいと考えております。

以上の方針を踏まえた上で、下記のような趣旨に沿ったご出展を皆さまにはお願いしています。

- (1) 和歌山の科学・技術を知ることができるもの
- (2) 最先端を知ることができるもの
- (3) 科学的な内容で、子どもたちが楽しめるもの
- (4) 科学的な内容で、意外性に富んだもの
- (5) 子どもたちに科学の感動を与えるもの
- (6) 身体で科学を実感できるもの、
- (7) モノづくりの楽しさを実感できるもの
- (8) 学校での取り組みや学校教材等で魅力的なもの

4. 出展募集における重要事項

出展者皆さまにご注意いただきたい重要事項をまとめてお伝えします。本大会における新型コロナウイルス感染症の対策についても必ずご確認ください。

全体的なお願い

- 出展者の皆さまには、円滑な本大会の運営のために、さまざまなご協力をお願いすることになります。私たち実行委員会のスタッフと一緒に、子どもたちや地域のために、本会を創る側の人間であるという認識をご共有いただきますようお願い致します。
- 出展の安全性には十分に配慮をしてください。事故が起こらないように、安全第一でお願いいたします。
- 出展お申込みが想定件数を超えた場合、やむを得ず、ご出展をお断りすることがございます。出展のお申込みは、**厳**切に関わらず、お早めをお願い致します。
- 出展内容については、できる限り、皆さまのご希望のままとさせていただきますが、(1) 出展内容が重複、特定の分野に極端に集中している場合 (2) 明らかに危険と思われる場合 (3) 特殊な設営や機材調達が必要な場合等には、調整をすることがあります。
- 感染症対策を行いながら、多くのお客さまにご覧いただけるように、展示方法やステージ企画には工夫が必要です。特に、工作や体験のブースを実施する場合には、1回あたりの時間が長くないように、効率良く、多くの皆さまにご参加（ご体験）いただけるようにしてください。
- お客さまと出展者の皆さまの双方に、気持ちよく参加していただくためにも、工夫とご配慮を、重ねてお願い致します。特に、不用意で、案内が不足しているような状態での「ブース独自の予約」「人数制限」「時間制限」等は、お客さまに混乱を招き、クレーム等の原因となりますので、できる限り、避けてください。実行委員会で、出展運営のご助言をすることもできますので、ご相談等は遠慮なくお知らせください。
- 多くのお客さまに、平等に、体験の機会を提供することができるように、2日間通してのご出展にご協力をお願い致します。
- 高校生以下・未成年者が出展に参加する場合は、必ず、教員、保護者又は団体等で責任を有する指導者の指導・引率の下で行うようにしてください。
- 営業行為、物品販売及び営利目的のご出展は禁止とさせていただきます。本会の趣旨から外れる政治的活動、宗教活動、反社会的行為、営業行為等も禁止です。場合によっては、実行委員の判断で、当日でもご出展をお断りすることがあります。
- 政府や和歌山県が推進するSDGs（持続可能な開発目標）に向けた取り組みの一つとして、ご出展では廃棄物や使用電力を極力減らすように工夫をお願い致します。プラスチック製品の使い捨ては避けて、再利用可能な紙製の容器・包装・袋等の使用をお願い致します。
- 出展者の皆さまに当日のお弁当等の配布はいたしません。お食事は会場周辺の店舗をご利用

用ください。

- また、駐車料金の補助もございません。申し訳ございませんが、後述する「出展補助金」の中から支出していただきますようお願い致します。
- 大学キャンパスの会場は、無償でご提供をいただいています。関係者の皆さまにご迷惑をおかけすることはできません。安全に十分な配慮をしながら、社会マナーに従って、出展者の皆さまにも行動していただくように、よろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染症対策について

- 政府や自治体が定めるガイドライン及び会場の基準等に従って、細心の新型コロナウイルス感染症の対策を行います。
- 基本的には、皆さまご自身による対策が必要となります。不織布マスクの着用、こまめな手洗い、手指の消毒、定期的な備品の消毒、遮蔽物（アクリル板等）の設置、ソーシャルディスタンスの確保の他、**出展者全員の当日の体調管理チェックリストの提出**をお願いする予定です。使いまわしをする物品に関しては、都度消毒、または、こまめな定時消毒をしてください。なお、実行委員会から、不織布マスク、フェイスシールド及び手指の消毒薬を出展者の皆さまに無償配布させていただく予定です。詳細は、後日お知らせ致します。
- 開催日の1か月前には、近畿二府四県における感染症の状況や政府・自治体からの要請等の状況を踏まえて、関係機関とも相談した上で、本大会の開催の可否を実行委員会で判断します。判断結果は、お申込みいただいた出展者皆さまにメールにてお知らせ致します。ただし、その後の状況次第では、開催日まで1か月を切った後、当日であっても、催しをすべて中止することもありますことをご了承ください。
- また、状況によっては、現地開催を中止し、ビデオ会議サービス Zoom 等を用いた「オンライン開催」に実施形態を変更することがあります。そのときに備えて、出展のお申込みの中に「オンライン開催になったときにも出展にご協力いただくことは可能でしょうか？」の回答欄を設けましたので、ご回答をいただきますようお願い致します。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大予防等を理由として、出展者皆さまのご判断で、当日でも出展を辞退していただくことができます。その際は、来場者に中止のご案内をする必要があるため、必ず実行委員会までご連絡をください。
- その他、新型コロナウイルス感染症の予防に関して、ご意見やご要望等ございましたら、申込時の備考欄に自由にご記入ください。

「屋外」「屋内」について

- 出展の場所は、「屋外」と「屋内」及び「どちらでもよい」のご希望を選択していただけます。ただし、希望通りにならない場合もありますので、ご了承ください。
- 「屋外」の場合は、本町公園及び大学グラウンド、または、建物の軒下をご利用いただくこととなります。今回、建物の軒下をできる限り活用したいと考えております。軒下の場合、屋外となりますが、雨を防ぐことができます。
- 換気やソーシャルディスタンスを十分に確保するためにも、「屋外」を積極的にご選択いただけますと幸いです。
- 水や薬品を利用する場合には、必ず「屋外」をご選択ください。原則として、建物の軒下をご利用いただくこととなります。軒下では、養生が不要です。「屋外」でしたら、水道もご利用いただけます。
- 当日、強風が吹くことがありますので、「屋外」の場合、十分にご注意ください。また、天候が極めて悪いとき、「屋外」の企画をすべて中止とすることがあります。
- 「屋内」の場合は、大学の体育館と教室を他の出展者の方と共有してご利用いただくこととなります。「屋内」では、水や薬品、火気をご利用いただくことはできません。

出展形態について（詳細は、後述の「6. 出展形態」をご確認ください。）

- 出展形態は、「(a) 基本ブース」「(b) 講演・ステージ」「(c) その他」の3種類の形態からお選びいただけます。
- 「(a) 基本ブース」では、長机2個・椅子8脚・ポスター掲示用パネルの「基本セット」を貸し出し致します。「屋外」であっても広さは、「屋内」と同様です。「屋外」「屋内」ともに、広いスペースが必要な展示や実験の場合は、「(c) その他」を選択してください。
- 「(b) 講演・ステージ」で利用できるステージは、「屋外」に一つを予定しています。ス

ページは、時間を決めて交代制でご利用いただくこととなります。

- 紙飛行や竹とんぼ等の空を飛ぶ工作物の出展は可能です。ただし、出展場所に広いスペースが必要であるため、出展形態には、「(c) その他」を選択してください。必要なおおよその広さ（縦・横・高さの cm）をお申し込み時にご記入ください。

出展内容・出展準備等について

- 荷物の搬入・搬出は、当日の 8:30～18:00 の間に可能です。両日とも開場までには準備をお願い致します。安全確保のために、搬入・搬出時の動線を指定することがあります。
- 100V の電源コンセントは利用できます。ただし、電源が使用できない場所に限りがあるため、申込み時点で使用予定の有無及び口数・消費電力のご予定をご記入ください。
- 今回、マッチやライター、火花等を含めて、すべての火気の使用はできません。煙を出すことも禁止です。例外的に「屋外」では、消防署の確認・指導・許可を得た上で、最小限の火気を利用することができます。火気を使用する予定がある場合は、必ず、申し込み時点で使用予定の有無をご記入ください。
- 水は、使用することができますが、「屋外」のみとなります。屋外ですので、程度にもよりますが、他に迷惑をかけることがなければ、養生は不要と考えています。養生が特別に必要と想定される場合には、ブルーシートを実行委員会から貸し出すことができますので、申込時の備考欄に「ブルーシート 3m×6m が必要」等とご記入ください。
- 劇薬物の使用は禁止です。また、劇薬物以外でも、薬品等を使用時は、前提知識がない、こどもが体験をすることを十分に想定した安全対策を常にお願ひ致します。
- 電子工作の際は、安全、電源容量、工作に必要な時間等の配慮から、半田ごての利用は止めて、ブレッドボード等を使用するようにしてください。
- 飲食を伴う出展は、禁止とします。新型コロナウイルス感染症対策及び安全衛生を考慮して、飲食を伴う出展は、すべて禁止とさせていただきます。ご理解をお願い致します。
- チラシ等の配布は可能です。ただし、感染症対策等の観点から、直接の手渡しは避けて、自らのブースの範囲内で机の上に置いて配布する（置きチラシ）等してください。
- ゴミとして散乱する恐れがある物の配布は避けてください。お客さまにお持ち帰りいただく配布物は、安全で、一般ゴミとして捨てられるものになしてください。できる限り、省資源に努めて、プラスチック製品の配布は、極力控えるようにしてください。

5. 申し込み形態

お申し込み形態には、「(1) 一般（補助金有）」「(2) 企業・団体（補助金無し）」の区分があります。以下の説明をご参照いただき、皆さまのご所属等に沿ってお申し込み時にご選択ください。それぞれの区分の違いは、実行委員会から皆さまにお支払いをする「出展補助金」の有無となります。
※ 2022 年度、「和大関係」の区分を廃止しました。和歌山大学関係者の場合も「(1) 一般（補助金有）」「(2) 企業・団体（補助金無し）」のどちらかを選択してください。

(1) 「一般（補助金有）」

- 一般の有志の皆さま（個人・非営利団体、学校等）からのお申込みが主な対象です。
- 担当者（および補助者）の交通費と駐車料金、謝金、出展のための開発、材料購入、搬入搬出運賃などに充てることのできる出展補助金として、1つの出展あたり 15,000 円（現金）を当日の出展者窓口でお渡しします。金額的には些少となりますが、本会の意義をご理解の上、ご協力のほどお願い申し上げます。
※ 複数のご出展をお申込みいただいた場合、お申込み内容を確認させていただき、実行委員会の判断により、一つのご出展としてまとめさせていただくことがございます。
- 出展補助金が不要の際（ご辞退の際）は、一般団体の皆さまでも、下記の「(2) 企業・団体（補助金無し）」でお申し込みいただけますようお願い致します。

(2) 「企業・団体（補助金無し）」

- 企業や行政機関等からのお申込みが主な対象です。教育及び社会貢献活動として、皆さまが保有する技術や日々の活動等に関連した内容のご出展をお願い致します。
- 上記の「(1) 一般（補助金有）」とは異なり、実行委員会からの補助金のお支払いはあり

ません。ご出展に際して、実行委員会からの補助金が必要な場合には、企業等であっても上記の「(1) 一般 (補助金有)」としてお申込みいただくことができます。

- 他の条件は、「(1) 一般 (補助金有)」と同じです。

6. 出展形態

出展形態には、「(a) 基本ブース」「(b) 講演・ステージ」「(c) その他」の区分があります。

下記の説明をご参照いただき、ご希望に沿って、お申し込み時に「出展形態」をご選択ください。

本番一カ月程度前に「出展者説明会」を開催しますが、リクエストは遅くなるほど対応が難しくなります。**些細な事でも要望 (リクエスト) は、現時点で「備考欄」に必ずご記入ください。**

(a) 「基本ブース」

- 個別ブースの形式で、訪れるお客様に実験・観察などを披露する形態の出展です。基本的な出展形態です。
- 実験を体験してもらえそうなブースや、工作をするブースであっても、基本的には、人数制限や予約は行わずに、短時間で順番に体験できるように工夫をしてください。
- 基本ブースには、1つの出展あたり、「長机2個」「椅子8脚」「ポスター掲示用パネル」の基本セットの貸し出しとなります。「屋外」の場合も同じです。「屋外」でも建物の軒下が使用できるため、仮設テント等の設置は予定していません。
- 机や椅子の追加等の要望がある場合は、お申し込み時にリクエストの内容を具体的に「備考欄」にご記入ください。後からの追加リクエストには対応することができません。
- 「屋外」「屋内」ともに、ご利用いただける広さ (スペース) は基本的には同じになります。スペースの追加を希望される場合は、お申し込み時にリクエストを「備考欄」にご記入ください。特別に広いスペースが必要な場合は、「(c) その他」でお申し込みください。
- 各ブースは、説明員や誘導員を含めて、2~4名以上でご参加ください。特に、混雑緩和や感染症対策のためにも、当日の誘導員・補助員の配置は、必須であるとお考えください。

(b) 「講演・ステージ」

- 講演会やサイエンスショーなど、一度に大人数のお客様さまにご覧いただく形態です。30人程度が着席して鑑賞できるステージを会場内に設置して利用します。
- ステージは、「屋外」に1か所 (和歌山信愛大学屋外グランドもしくは本町公園内) に設置を予定しています。
- ステージは、時間を決めて、交代してご利用 (演示して) いただくこととなります。一つの出展者が、ステージを長時間占有することはできません。
- 一回のご講演やショーは、30分程度にしてください。短時間にするのは、こどもの集中力の維持に必要だと考えます。その代わりに、二日間間に、できる限り多く、複数の回数を実施するようにしてください。同じ内容の繰り返しであっても構いません。
- お申し込み時の「備考欄」に、現時点の構想で構いませんので、実施希望の時間・一回の所要時間・開催頻度のご計画をご記入ください。
- ステージにマイクとスピーカーの音響設備をご用意します。そのほか、「プロジェクタ」や「スクリーン」の利用を希望される場合には、「備考欄」にその旨をご記入ください。

(c) 「その他」

- 上記以外の大規模な実験や展示、広いスペースを利用する場合などは、「(c) その他」を選択してください。例えば、竹とんぼやソーラーカーの展示・試走などが考えられます。
- 「(a) 基本ブース」と同様の「長机2個」「椅子8脚」「ポスター掲示用パネル」の基本セットを貸し出します。
- ご出展に必要なおおよその広さ (縦・横・高さの cm) をお申し込み時に「備考欄」にご記入ください。飛行物が他人に衝突したり、高い場所に引っかかったりしないように、十分なお配慮をお願い致します。なお、高い建物の屋上等を利用することはできません。
- 安全の確認等を含め、実行委員会及び会場担当者との打ち合わせが何度か必要となる場合があります。打ち合わせには、事前のAppointmentが必要です。余裕をもって、スケ

ジュールの調整ができるように、ご配慮をお願いします。また、打ち合わせに必要な旅費等の費用は、各自でご負担をお願い致します。

- お申込みをいただく前に、ご相談をいただけますとスムーズに対応できますので、まずは、お時間に余裕を持って、電子メール等で実行委員会までお知らせください。

7. ガイドブック（ウェブ版）の入稿について

「おもしろ科学まつり」では、展示内容、実験や観察、工作等の説明を分かりやすく解説したガイドブックを作成します。すべてのご出展について掲載する予定です。スマートフォン等からご覧いただけるように、インターネットのホームページで公開致します（印刷した冊子状のガイドブックの配布はしません）。

出展者の皆さまには、その原稿を**9月25日（日）**までにご入稿をお願い致します。ガイドブックの執筆や入稿方法の詳細は、ご担当者様に、後日、電子メールでお知らせします。印刷を省くため、ガイドブックでは、カラーの図表や写真を自由を使用することができます。

ガイドブックは、インターネットを通じて世界中に公開されることにご注意ください。特に、著作権を順守してください。他者の権利や知的財産を侵すような行為は絶対にしないようにしてください。

※ 上記のガイドブック（ウェブ版）とは別に、印刷した会場の簡易マップをお客さまに配布致します。そのマップにガイドブック（ウェブ版）のアドレス（2次元バーコード）を埋め込むことで、スマートフォンから簡単にガイドブック（ウェブ版）にアクセスできるようにします。

8. 「和歌山おもしろ科学大賞」について

「おもしろ科学まつり」では、2017年度より、本会の趣旨に沿った特に魅力的な出展を選奨する「和歌山おもしろ科学大賞」の表彰を行っています。また、2020年度からは、「おもしろ科学まつり」のサテライト企画としてオンライン開催している「和歌山おもしろ科学大賞投稿動画コンテスト」の動画作品も選奨の対象としています。

2022年度は、本要項でもご案内しているように、現地開催の「おもしろ科学まつり」については、出展件数を減らして開催する計画です。また、感染リスク等を考慮すると、学校の生徒・学生の皆さま等、現地開催には参加が難しい方々に配慮が必要であると考えております。

そのため、2022年度の「和歌山おもしろ科学大賞」の選奨対象は、別途ご案内する「投稿動画コンテスト」の作品のみとさせていただきます。ご了承ください。

動画の投稿方法（コンテストへの応募）等の詳細は、2022年9月ごろに公開の予定です。投稿〆切は、2022年11月下旬、ご投稿いただいた動画の一般公開は、年末年始の休み時期前後を予定しています。学校の生徒・学生の皆さまを中心に、「和歌山おもしろ科学大賞」の受賞を目指して、「投稿動画コンテスト」に挑戦いただきますように、ご準備をお願い致します。

9. 出展申し込み方法

ご出展は、次のウェブサイトからお申し込みをお願い致します。**郵送や電話、FAX等の他の手段では、出展の受付をしていません。**本要項の説明を良く読み、ご理解いただいております。

<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2022/>

出展申込〆切：2022年9月9日（金）

<問い合わせ先> ※お問い合わせは、下記アドレス宛に電子メールでお願い致します。

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会（担当教員：西村 竜一）
〒640-8510 和歌山市栄谷 9 3 0 和歌山大学 協働教育センター（クリエ）内
E-mail omoshiro2022@kagaku-wakayama.com